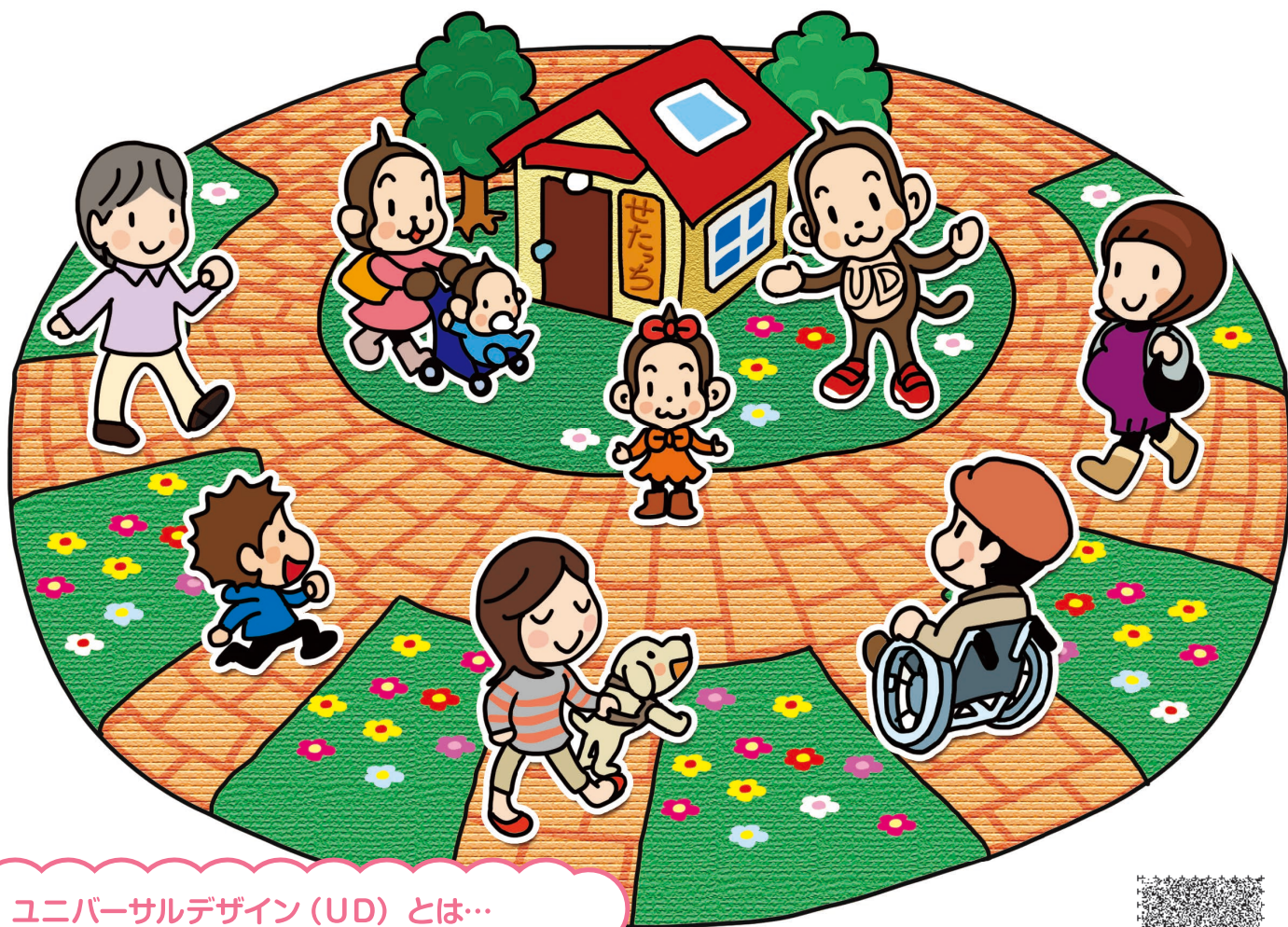


ぼくはユニバー“さる”の  
**せたっち!!**  
この冊子には  
だれもが長く住み続けるための  
ヒントが満載だよ!

# いつまでも快適に暮らせる 家づくりのヒント

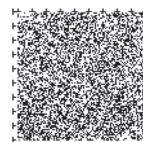
～ ユニバーサルデザインの家づくり ～

総合版  
(新築+改修)



ユニバーサルデザイン (UD) とは…

年齢、性別、国籍、能力等に関わらず、できるだけ  
多くの人々が利用しやすい生活環境にする考え方です。



## ↑ この冊子は…

いつまでも快適に暮らせる住まいのために、ユニバーサルデザインを取り入れた家づくりの「ヒント」をまとめました。

3～12ページは新しく家を建てる時のヒント、13～19ページは家を改修するときのヒントを紹介しています。年齢や生活の変化を想像しながら読み進めると、新しい発見があるかもしれません。建築士や工務店の方と相談するときにも活用してください。



### ページ案内

#### 新築編

- ➔ 道路から玄関 ..... 3
- ➔ 玄関 ..... 4
- ➔ 廊下 ..... 5
- ➔ 階段 ..... 6
- ➔ トイレ ..... 7
- ➔ 洗面・脱衣室 ..... 8
- ➔ 浴室 ..... 9
- ➔ 台所 ..... 10
- ➔ 部屋 ..... 11
- ➔ チェックリスト ..... 12

#### 改修編

- ➔ 手すりの取付け ..... 13
- ➔ 段差の解消 ..... 14
- ➔ 床材の変更 ..... 15
- ➔ 扉の取替え ..... 16
- ➔ 便器の取替え ..... 17
- ➔ 浴槽の取替え ..... 17
- ➔ 流し、洗面台の取替え ..... 17
- ➔ 住宅改修の助成制度のご案内 ..... 18～19



### 家づくりのヒント (視点)

- ニーズの変化** 変化するニーズへの対応を考える。(建てる時や住宅改修の時)
- 快適** 住む人の使いやすさや快適性を考える。
- 安全・安心** 安全性を考える(転ばない、すべらない、大げがしない)
- つながり** 外とのつながりを考える。(外出しやすい、訪問しやすい)

長く住んでいると、  
いろんなことがありそうだなあ・・・  
年をとっても快適な家って  
なんだろう・・・!?



## 道路から玄関 (階段とスロープ)

新築した家に最初に  
遊びに来るのは誰だろう？  
ベビーカーを押した人と  
車いすを使う人が来たよ！



新築編

車いすを使う人も  
時々遊びに来るし、  
スロープにしようかな。



#### 安全・安心

- 手すりを付けて安全に
  - ・スロープや階段には、手すりがあると安心だね。
- 階段やスロープの仕上げ
  - ・床はすべりにくい材料がいいね。
  - ・急な階段やスロープは危険だね。

#### つながり

- 使いやすいインターホン
  - ・モニター付きインターホンは、聞こえにくい人にとっても便利だね。

#### ニーズの変化

- スペース
    - ・将来、スロープにする場所を考えておくといいね。
  - 敷地の高さ
    - ・道路から玄関までがあまり高くないといいね。
- [注意] 雨水が浸入しないように、注意が必要だよ。

# 玄関

あっ！車いすを使う人が上がれない！！  
高齢の人や、妊娠している人は、  
玄関の段差に気をつけないとなあ。



ぼくの家では、  
スロープで上り下り  
できるよ！

玄関を広くしておいたから、  
いすを置いて、  
楽に靴を脱いだり履いたり  
できるわ！

妊娠している人も  
安心だね。

なるほど、  
スロープが使えるのか。  
広くしておいて  
良かった！

●手すりの下地補強



## 安全・安心

### ●玄関の段差に注意

・踏みはずさないように、段を分かりやすくしておこう。

### ●手すりを付けて安全に

・段差のあるところには、手すりを付けると安心だね。

## つながり

### ●サービスの受けやすさ

・外出しやすいことって大事だね。(出入口の段差、戸の形状など)  
・訪問入浴など介護サービスも受け入れやすいし、宅配物や配達弁当も受取りやすいね。

## ニーズの変化

### ●玄関は広く

・靴を脱いだり履いたりするためのいすが置けるよ。  
・スロープが置いて、車いすを使う人にとっても便利だね。  
・ベビーカーも置けるね。

### ●手すりの下地補強\*をしておく

・必要になった時に手すりを付けられるように、壁に下地補強があるといいね。

\* 壁の裏に合板などを入れて補強すること。

# 廊下

子どもたちが  
廊下を走り回ってる……。  
転んでケガしないか心配だなあ。  
あっ！車いすを使う人が  
こっちへやってきた！



幅が広いから、  
手すりが付いていても、  
廊下が通りやすいなあ。

●手すりの下地補強

今は片側だけ手すりがあるけど、  
将来は反対側にも付けられるように、  
下地補強をしたよ！

敷居に段差が無いので、  
つまずきにくいわね。

わーい  
わーい！

## ニーズの変化

### ●廊下の幅

・廊下を少し広くしておく、後で楽だね。(目安として幅90cm以上。メーターモジュール\*にするなど)  
・廊下と各部屋の床仕上げをそろえると、間取りが変えやすいよ。

## 快適

### ●部屋の扉を使いやすく

・引き戸は使いやすいね。  
・扉の幅が広いといいね。(80cm以上)  
・取っ手は使いやすい形がいいね。(ドアノブ型よりも棒状にするなど)  
・向こうが見通せる扉は、内・外の様子が分かって安全だね。

## 安全・安心

### ●廊下における事故を防ぐ

・転ばないように、すべりにくい床にしておくといいね。  
・廊下の角をとがらせない工夫があるね。危険な箇所は色の違う材料を使うと分かりやすいよ。

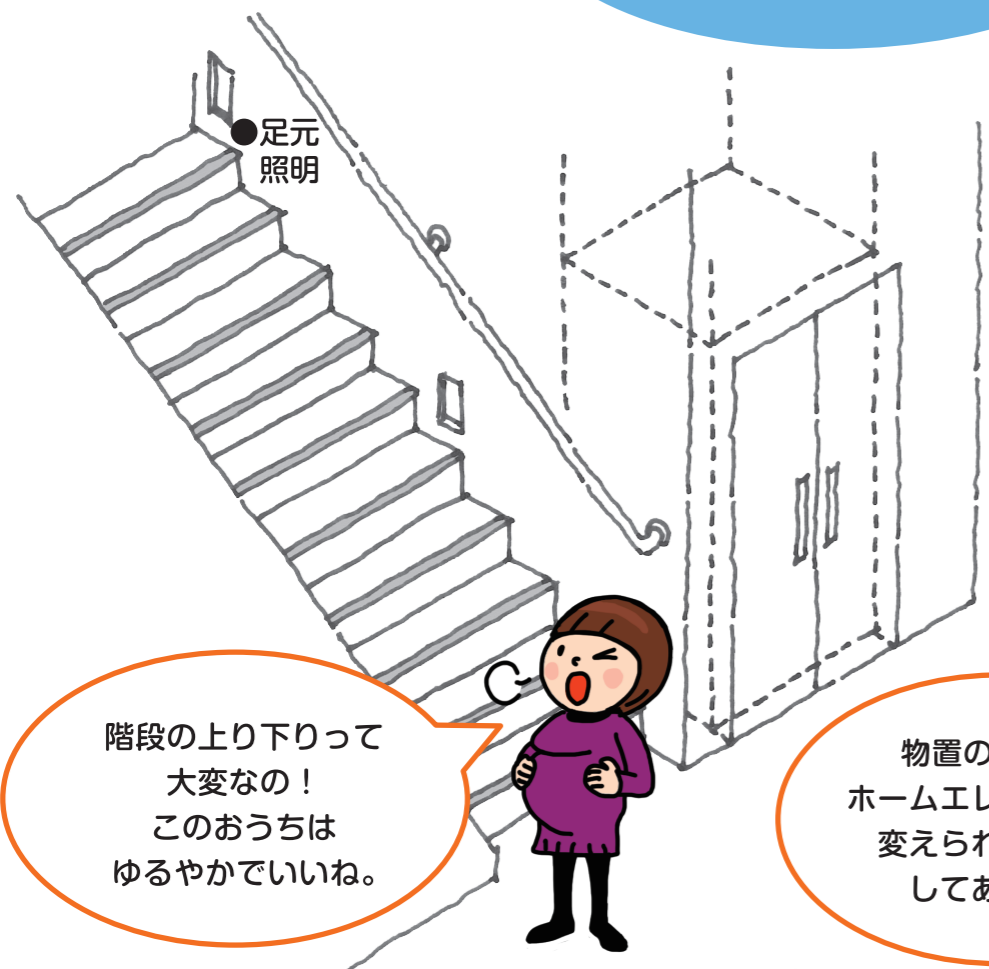
### ●手すりを付けて安全に

・廊下も手すりを付けると安心だね。

\* 1mを基準として設計すること。今までの木造の住宅は、3尺(91cm)を基準にしている住宅が多い。

# 階段

妊娠している人が、階段を使うみたいだよ。



階段の上り下りって大変なの！  
このおうち  
ゆるやかでいいね。

物置の場所は、ホームエレベーターに  
変えられるように  
してあるよ！



## ニーズの変化

- ホームエレベーターの設置空間
  - ・将来、設置したい時のために、建築当初から場所を考えたり、基礎を作っておくといいね。

## 快適

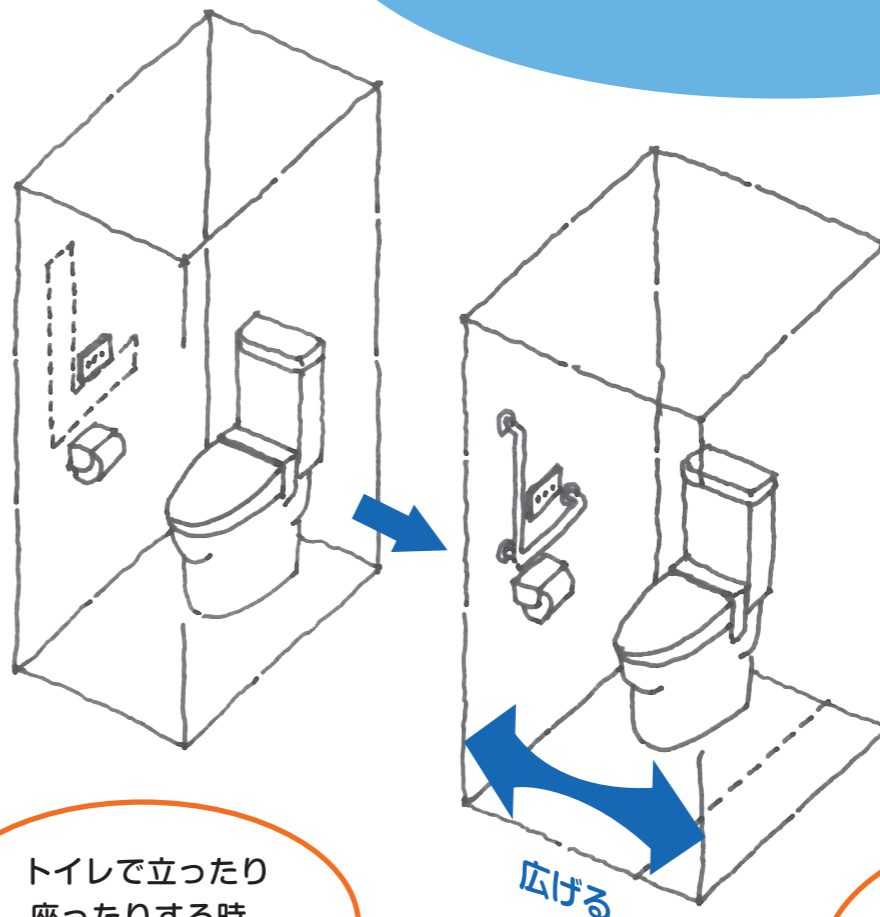
- 器具の交換のしやすさ
  - ・照明器具の交換がしやすいことや、長持ちする省エネタイプを使うのもいいね。

## 安全・安心

- 手すりを付けて安全に
  - ・階段を安全に上ったり、下ったりするために、両側に手すりを付けると安心だね。
- 階段における事故を防ぐ
  - ・ゆるやかな勾配や中間の踊り場は、誰にとっても優しいね。
  - ・転ばないように、すべりにくい床にしておくといいね。
  - ・段が分かりやすいように、色を変えるなどの工夫があるといいね。
  - ・足元の照明も有効だよ。

# トイレ

車いすを使う人がトイレに行くよ。  
ちゃんと使えるかな？  
年をとるとトイレでも助けが必要になるし、  
将来を考えてトイレを広くするといいね。



車いすでするように、  
出入口も部屋も  
広くなったね。



壁の位置を  
変えられるようにして  
おいて良かった！  
介助のスペースにもなるね。

トイレで立ったり  
座ったりする時、  
手すりがあると楽だわ！



## ニーズの変化

- トイレの広さ
  - ・将来、広くしたい時に、壁の位置を変えられるようにしておくといいね。(構造上、取り外し可能な壁にするなど)
  - ・最初から広くして洗面器や棚を作り、将来はそれらを取り払って広くする方法もあるね。

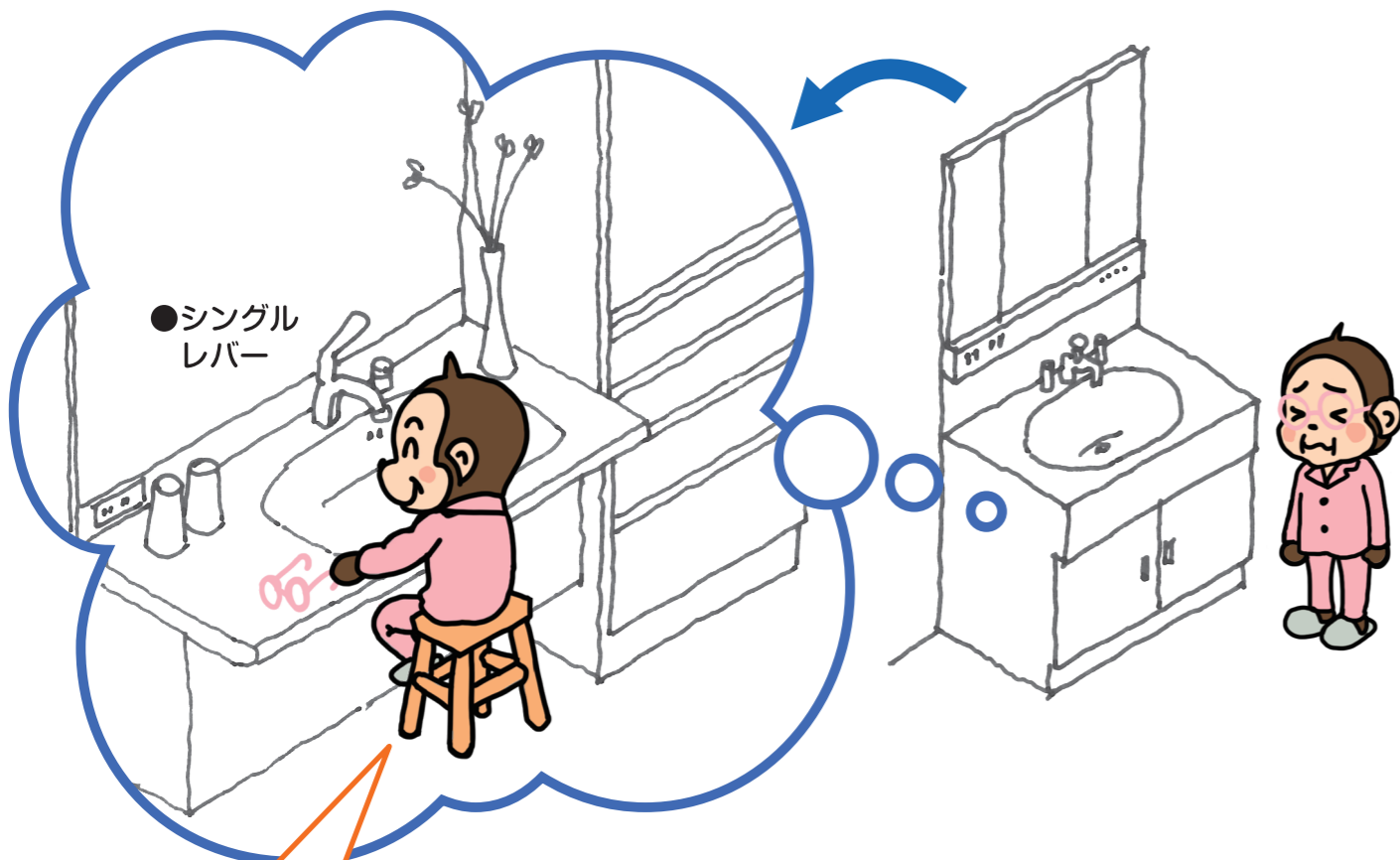
## 安全・安心

- 手すりを付けて安全に
  - ・便座の立ち座りのために、手すりを付けると安心だね。
- 緊急時の対応
  - ・緊急時を知らせる呼び出しボタンなどがあると安心だね。
  - ・部屋との温度差が小さいと、体への負担が少ないね。



## 洗面・脱衣室

立ったままで顔を洗うのは大変そう。  
足元が空いている洗面台に取り替えると  
楽になるよ。



いすに座って  
楽に顔が洗えるわ！

### ニーズの変化

#### ●洗面台の取替え

- ・将来、洗面台を取り替えやすいように、床下の配管工事がしやすい工夫があるといいね。
- ・台の高さが変えられる洗面台の製品もあるよ。

### 快適

#### ●使いやすい洗面台

- ・足元が空いていると、いすに座りながら顔を洗えるね。
- ・水栓は操作しやすく、温度調節が楽にできるものがあるといいね。(シングルレバーなど)

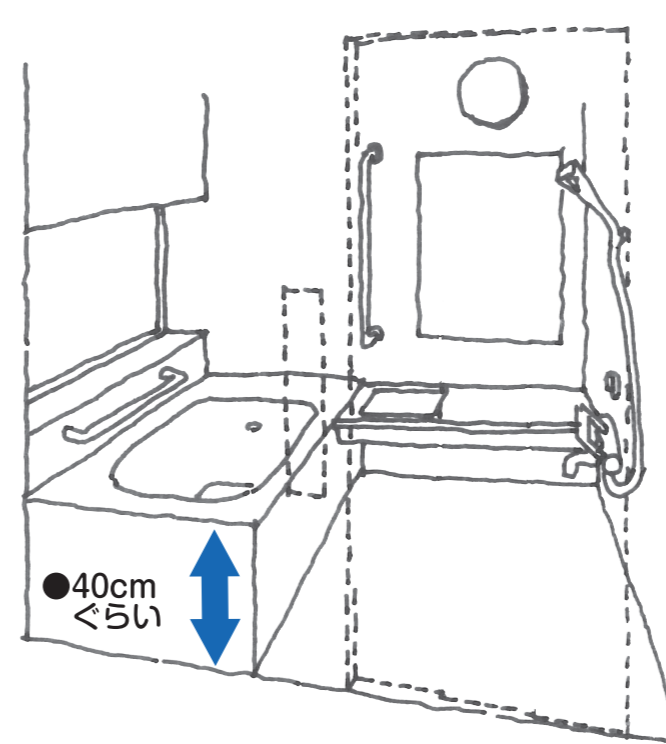
### 安全・安心

#### ●寒さへの対応

- ・服を脱いだ時に、急に寒くならないように暖房があるといいね。

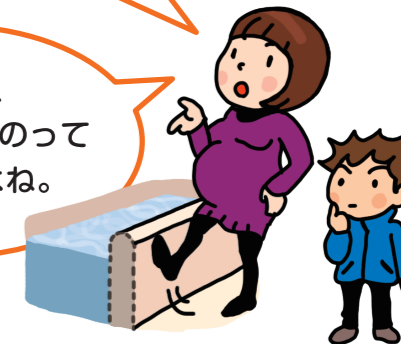
## 浴室

浴室はどんなところに気をつけたら  
使いやすくなるかな。



おなかが大きくなると、  
足元が見えにくくなって  
危ないの。

それと、  
浴槽をまたぐのって  
大変なのよね。



足腰が弱ってきたから、  
手すりや腰かける  
ところがあると安心だな。

### 安全・安心

#### ●転倒などの事故を防ぐ

- ・浴室の出入口や、浴槽の出入りなどでは、手すりがあると安心だね。
- ・水にぬれてもすべりにくい床にしておくことも必要だね。
- ・緊急時を知らせる呼び出しボタンなどがあると安心だね。

#### ●浴槽のまたぎに注意する

- ・妊婦している人だけでなく、高齢者・子どもにとっても、浴槽のまたぎには注意が必要だね。深すぎても浅すぎても駄目なんだよ。
- ・浴室内の動作を楽にできる用具も活用できるといいね。(腰かけ板など)

### 快適

#### ●使いやすさ・快適性

- ・水栓やシャワーなどは使いやすい物を選ぼう。
- ・浴室用の暖房器もあるよ。(後から付けることも可能だよ)

### ニーズの変化

#### ●手すりの下地補強をしておく

- ・必要になった時に手すりを付けられるように、壁に下地補強があるといいね。

## 台所

目が見えにくい人や、高齢の人、子どもたちも使いやすいそうだね！



右のヒーターの加熱が終わりました

足元が空いてるから、疲れた時に座って洗い物や料理ができるわ。

目が見えにくくても音声ガイドがあれば料理が安全に楽しめるね！



### ニーズの変化

#### ●キッチンセットの取替え

- ・将来、キッチンセットを取り替えやすいように、床下の配管工事がしやすい工夫があるといいね。

### 安全・安心

#### ●台所での安全

- ・子どもや高齢者が安心して使えるようにしたいね。(安全装置の備わった器具のほか、ガス漏れ検知器や、火災警報器など)

### 快適

#### ●使いやすさ・快適性

- ・水栓は、操作が楽にできる物がいいね。(レバータイプなど)
- ・調理や後片付けの手順を考えた台所のレイアウトが使いやすいね。
- ・操作手順や調理器の状況を音声で教えてくれる製品もあるよ。
- ・音声ガイドは、見えにくい人にとっても便利だね。

## 部屋

使いやすく快適に過ごせる部屋がいいね。



スイッチやコンセントも、使いやすい高さや形にしておくといいね。

耳が聞こえにくいほくの家では、インターホンが鳴ると光で知らせるよ。



### 快適

#### ●使いやすさ・快適性

[スイッチ・コンセント]

- ・子どもや車いすでも手の届きやすい位置にあるといいね。
- ・ワイドスイッチなど、操作しやすい形がいいね。
- ・コンセントはあまり腰をかがめなくても使えるなど、使いやすい位置にあるといいね。

[照明]

- ・その部屋に合った明るさにできるといいね。明るさを調整できるLED照明もあるよ。

[空調]

- ・温度や湿度など過ごしやすい環境にしたいね。

### 安全・安心

#### ●安全性

- ・ガラス窓がついて見通しが利く扉は、子どもの飛び出しや、聞こえにくい人にも、室内を確認できるからいいね。
- ・火災報知器は、光で知らせる物もあるよ。寝室などにも有効だね。

### つながり

#### ●人とのつながり

- ・近所の人や訪問しやすい工夫があるといいね。(縁側を設ける、玄関を広くするなど)
- ・リビングと寝室がつけられるなど、部屋の配置の工夫もいいね。

1. 快適に住み続けられるためのポイント

① 変化するニーズへの対応	新築・購入時	将来対応
道路から玄関までの高さ及び距離、空間を考える		
玄関の広さを確保		
間取りの可変性 (間仕切り壁や排水管設備等)		
シンプルな動線の間取り (寝室とトイレ・浴室が近いなど)		
手すりを設置するための壁の下地補強		
② 安全・安心 (転ばない、すべらない、大げがしない)	新築・購入時	将来対応
転倒によるけがを防ぐ (すべりにくい床材、緩やかな階段など)		
つまずかないための工夫 (出入口の戸の敷居、段に色をつけるなど)		
手すりの設置又は将来の設置を考える (玄関、トイレ、浴室、階段、廊下)		
浴室の安全性 (出入口の段差、浴槽の高さと深さ、脱衣室との温度差)		
緊急時に知らせる呼び出しボタンなどの設置		
③ 使いやすさ・快適性	新築・購入時	将来対応
設備機器 (足元の空いている洗面台、音声案内のあるキッチンセットなど)		
照明器具 (適度な明るさの確保、器具の交換のしやすさなど)		
スイッチ・コンセント (手が届きやすい位置、操作しやすい形など)		
水栓金物 (操作が楽にできるレバータイプなど)		
建具 (引き戸などの形状、使いやすい取っ手、ガラス窓付きの戸など)		
④ つながり (外出しやすい、訪問しやすい)	新築・購入時	将来対応
家族や訪問者とのコミュニケーションがしやすい (部屋の配置、出入口の形状、モニター付きインターホンなど)		
サービスを受け入れやすい (介護サービスなど)		
2. 家の基本性能	新築・購入時	将来対応
①耐震性能、防災・防火性		
②耐久性能・維持管理 (メンテナンスのしやすさなど)		
③防犯性能		
④省エネルギー対策 (断熱性、省資源など)		
⑤健康 (日当たり・風通し、シックハウス対策など)		



今はどこに重点をおくか、  
チェックリストも  
参考にしな。

できている  
かなあ!?



手すりの取付け

手すりは転倒防止や移動のために有効です。特に設置して便利になる箇所は玄関、階段、トイレ、浴室、廊下などです。

階段

最初と最後の一段がバランスを崩しやすいので、手すりは水平に伸ばしておきます。



トイレ

手すりの位置は、立ち座りがしやすい位置を確認してから決めます。



浴室

手すりの位置は、移動・浴槽の出入り、立ち座りなどを確認してから決めます。

Point

手すりの形

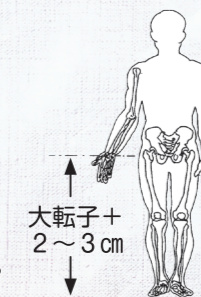
洋服の袖などが引っかからないように、手すりの端部は壁や床側に曲がったものを使うと安心です。



Point

手すりの高さ

廊下などの横方向の手すりの高さは、一般的に立った状態で大腿骨大転子より2~3cm高い位置 (腰のあたり) に設置すると使いやすくなります。実際に使う人の使いやすい高さを確認してください。



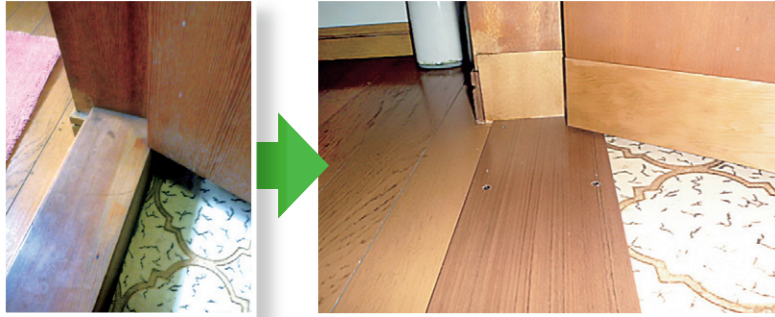
袖を引っかけて  
転ぶと大げがに  
つながるよ。



## 段差の解消

### ドアの下枠を取る

下枠を取るだけでも、段差を解消することができ、つまずきを防止できます。

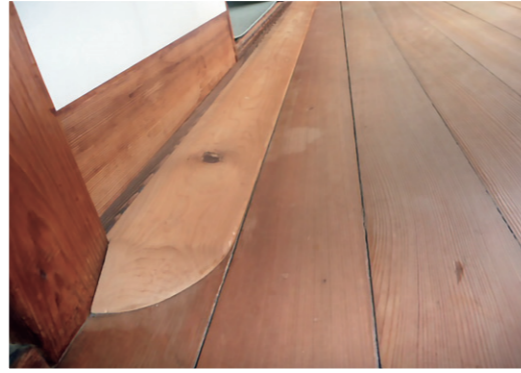


改修前

改修後

### ミニスロープの設置

ミニスロープを廊下側に設置し、段差を解消する方法があります。



## 床の高さを変更する

廊下、トイレ、浴室などは、低い方の床をかさ上げするなどして、段差を小さくする工夫もあります。

例えば、浴室側の床をあげて、洗面室との出入口の段差をなくします。また、浴室側に補助的な排水溝を設置することで、外に水が出にくくなります。



改修前

改修後



こんな方法もあるよ!

### 台+手すり

段差のある場所に台を置くことで、段差を小さくすることができます。

あわせて、手すりを設置することで安定した姿勢で動作できます。



### スロープで段差解消

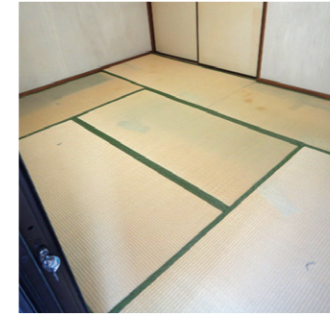
簡易スロープは工事がいらないので、手軽に段差を解消することができます。また、折りたたむため、使わないときは収納できます。



## 床材の変更

### 畳 → フローリングやクッションフロア

畳の上での車いすの移動や操作が重い場合は、フローリングに変更することで、移動しやすくなります。

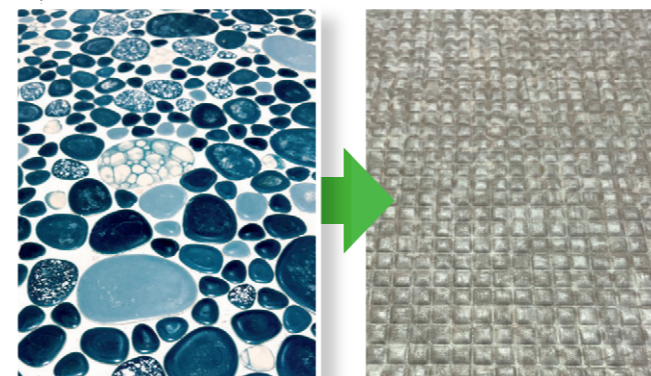


改修前

改修後

### タイル → シート

浴室のタイルをシート床材に貼り替えることで、すべりを防止することができます。



### 転倒防止

「すべり止めマット」を床に貼りつけたり、階段にすべり防止素材を取付けることで、転倒を防ぎます。



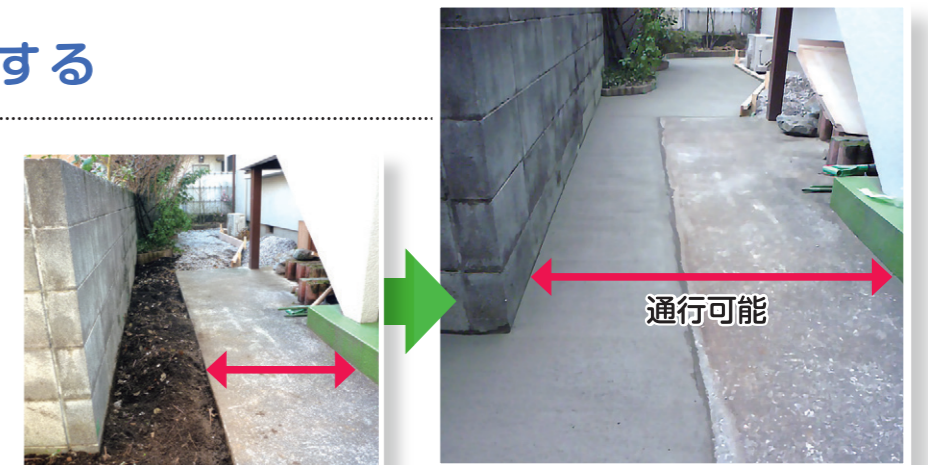
段鼻（段の先端）を目立つ色にすると段が分かりやすいよ。



## 通路を歩きやすくする

平板や飛び石の部分をコンクリートで舗装することで、安全な歩行ができるようになります。

また、舗装面が狭い場合などは、土の部分にコンクリートを打ち足して幅を広げると、車いすでも安全に通行できます。



改修前

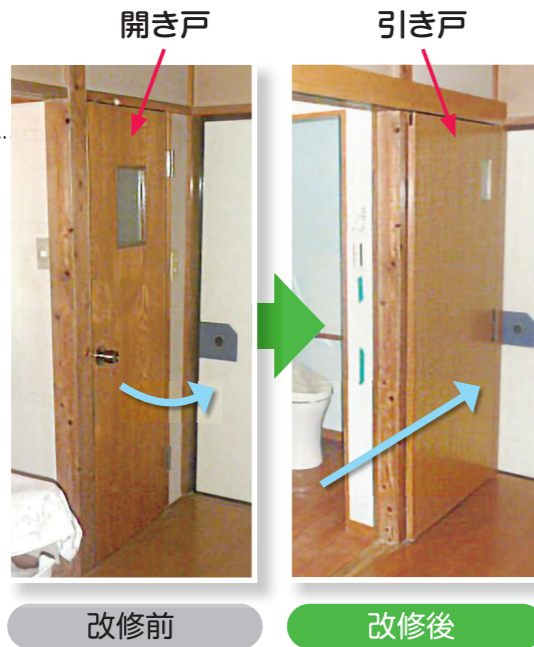
改修後

## 扉の取替え

### 引き戸への交換

引き戸は片開き戸に比べて、体の移動が少ないため、負担が少なくなります。

引き戸は横に引くスペースが必要だね！



### 折れ戸への交換

折れ戸は開閉動作の負担が少ないため、スペースのない浴室などでは、片開き戸から折れ戸に交換する方法もあります。



## 便器の取替え

### 和式便器 → 洋式便器

立ち座りや排泄の動作による負担が大幅に軽減されます。



### 便器の向きを変える

便器の向きや位置を変えることで車いすなどからの移乗動作の負担が軽減されます。



### 開く方向を変更

動線や動作によっては、戸が開く方向（左右）を変更することで、負担が少なくなる場合があります。

左の事例は、戸を開けたままトイレへ行けるように改修しました。



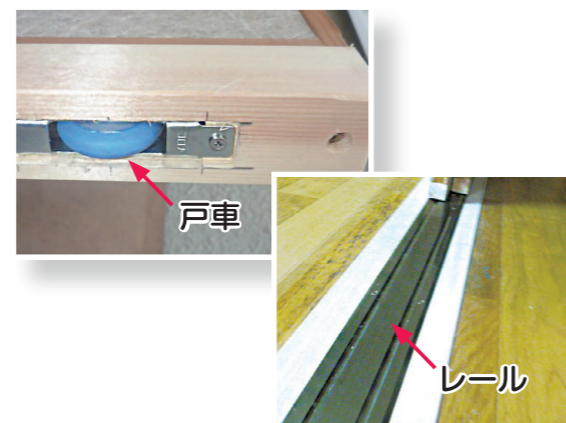
### ドアハンドルの交換

レバーハンドルに交換すると、軽い力で下に押すだけで扉を開閉することができます。



### 戸車の取付

引き戸が重く感じる場合、戸の下部に戸車、敷居にレールを付けることで、軽い力で開閉することができます。



## 浴槽の取替え

浴槽が深すぎる場合は、浅い浴槽に取替えるとまたぎやすくなります。また、浴室や浴槽に手すりを設置することで、体を支えて安定して移動できたり、すべて転ぶ危険が減り安全に利用することができます。



## 流し・洗面台の取替え

流しや洗面台にひざが入るスペースがあると、車いすで正面から近づくことができ、使いやすくなります。水栓はレバーやセンサー式だと軽い力で操作できるので負担が少なく利用できます。



# 住宅改修の助成制度のご案内

世田谷区では、「重度身体障害者（児）」、「介護保険」や「高齢者」を対象とした住宅改修費の助成制度があります。このページでは各制度の主な条件を紹介します。

詳しくは、世田谷区のホームページをご覧ください。各問い合わせ先にご相談ください。

- ※ 新築・改築・増築・老朽化のリフォームは対象外です。
- ※ 工事契約前にご相談ください。
- ※ 助成額については、限度額があります。

## 重度身体障害者（児）の住宅改修費の助成

身体障害者の方がお住まいの家屋（新築、増築を除く）を日常生活の利便と安全を図るために改修する費用を助成します。1住宅につき、限度額は**20万円**です。世田谷区と契約している業者が改善する場合があります。また、借家の場合は、家主の承諾が必要です。

**小規模改修** ※中規模改修や屋内移動設備は、保健福祉課障害支援担当にお問い合わせください。

●対象 以下の**いずれか**の条件を満たす方が対象です。

- 6歳以上の身体障害者手帳をお持ちの方で、下肢又は体幹に係る障害の程度が3級以上の方（ただし、特殊便器への取替えについては上肢障害1級又は2級の方）。
- 6歳以上で、障害者総合支援法の対象となる難病により、下肢または体幹機能に障害のある方

●内容 手すりの取付け、段差の解消、床材などの変更、扉の取替え、便器の取替え、これらに係る付帯工事

### 【問い合わせ先】

総合支所保健福祉センター保健福祉課 **障害支援担当**

世田谷 ☎ 03-5432-2865 FAX 03-5432-3049  
北 沢 ☎ 03-6804-8727 FAX 03-6804-8813  
玉 川 ☎ 03-3702-2092 FAX 03-5707-2661  
砧 ☎ 03-3482-8198 FAX 03-3482-1796  
烏 山 ☎ 03-3326-6115 FAX 03-3326-6154

ホームページ



これで快適に  
安心して暮らすことが  
できるね！

介護保険の対象となる方は、  
介護保険の制度（19ページ上）  
が優先されます。



## 介護保険の住宅改修費の助成

介護認定を受けている被保険者が手すりの取付けや段差の解消など、対象となる小規模住宅改修（新築・増築を除く）を行った場合、1被保険者1住宅につき**20万円**を上限にかかった費用の9割～7割を支給します。工事着工前に、担当のケアマネジャーなどに相談し、区へ事前申請してください。

●対象 以下の条件を**すべて**満たす方が対象です。

- 介護認定（要介護・要支援）を受けている被保険者
- 介護保険被保険者証に記載の住所の住宅改修であること（施設入所者は除く）

●内容 手すりの取付け、段差の解消、床材などの変更、扉の取替え、便器の取替え、これらに係る付帯工事

【問い合わせ先】 ・あんしんすこやかセンター

・総合支所保健福祉センター保健福祉課 **地域支援担当**  
（下記、各支所の問い合わせ先へ）

ホームページ

## 高齢者住宅改修費の助成

身体状況から住宅を改修する必要がある方に、改修費の一部を助成します。改修を開始する前にご相談ください。改修後のご相談は助成対象になりません。また、新築時及び増築に合わせて改修する場合も改修費の助成対象外です。助成には下記2つがあります。

### 予防改修

●対象 以下の条件を**すべて**満たす方が対象です。

- 区内に住所を有する**65歳以上**の方
- 介護保険の要介護認定で要支援や要介護に該当しなかった方
- 身体機能の低下により住宅の改修が必要と認められた方

●内容 手すりの取付け、段差解消など介護保険の住宅改修と同じ改修

**設備改修** ※所得制限があります。

●対象 以下の条件を**すべて**満たす方が対象です。

- 区内に住所を有する**65歳以上**の方
- 介護保険の要介護認定を申請した方
- 身体機能の低下のため既存の住宅の設備の使用が困難な方

●内容 浴槽の取替え、流し・洗面台の取替え、和式から洋式便器への取替え、これらに係る付帯工事

【問い合わせ先】 総合支所保健福祉センター保健福祉課 **地域支援担当**

世田谷 ☎ 03-5432-2850 FAX 03-5432-3049  
北 沢 ☎ 03-6804-8701 FAX 03-6804-8813  
玉 川 ☎ 03-3702-1894 FAX 03-5707-2661  
砧 ☎ 03-3482-8193 FAX 03-3482-1796  
烏 山 ☎ 03-3326-6136 FAX 03-3326-6154

ホームページ

## 家づくりに関する情報提供

- **世田谷区 住まいサポートセンター** ☎ 03-6379-1420 FAX 03-6379-4233  
住まいに関する相談について、総合的にご案内します。
- **世田谷区 都市整備政策部 居住支援課** ☎ 03-5432-2499 FAX 03-5432-3040  
区の住宅施策や制度についてご案内します。
- **一般財団法人 住まいづくりナビセンター** ☎ 03-5166-8300  
住まいづくりをお考えの方へ専門家が相談に応じます。 URL : <http://sumanavi.info/>
- **フラット35S** 問合せ先：独立行政法人 住宅金融支援機構  
耐震性、耐久・可変性、省エネルギー性などの基準 ☎ 0120-0860-35 URL : <http://www.flat35.com/>
- **長期優良住宅の普及の促進に関する法律** 問合せ先：世田谷区 都市整備政策部 建築審査課  
認定基準（居住環境、耐震、省エネルギー性、維持管理など）  
(令和8年12月まで) ☎ 03-6432-7166 FAX 03-6432-7985  
(令和9年1月から) ☎ 03-5432-3547 FAX 03-5432-3113
- **財団法人 建築環境・省エネルギー機構** ☎ 03-3222-6690 URL : <http://www.ibec.or.jp/>  
住宅の省エネルギー基準の概要など

## ユニバーサルデザインに関する情報提供

発行：世田谷区 都市整備政策部 都市デザイン課

- 「ユニバーサルデザインって何だろう？  
どこでもだれにでも暮らしやすい、すてきな世田谷」
- 「世田谷UDスタイル」
- 「みんなが嬉しくなるお店  
～ユニバーサルデザインの工夫～」



都市デザイン課のホームページからご覧いただけます。

写真提供（一部） NPO法人世田谷福祉住環境コーディネーター研究会

### 編集・発行

世田谷区 都市整備政策部 都市デザイン課 令和8年（2026年）4月

（令和8年12月まで） 〒158-0094 世田谷区玉川1-20-1 二子玉川分庁舎  
☎ 03-6432-7152 FAX 03-6432-7996

（令和9年1月から） 〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27  
☎ 03-5432-3538 FAX 03-5432-3110

広報印刷物登録番号  
No. 2416

ホームページ

冊子